お問い合わせ先
別添　大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、（火気に注意して）大阪ガスに連絡してください。

大阪ガス株式会社

ガスふろ給湯器 ニュージェットフロー

取扱説明書

商品コード
131-3000型
131-3001型
131-3002型
131-3003型
131-3004型
131-3005型

ごあいさつ

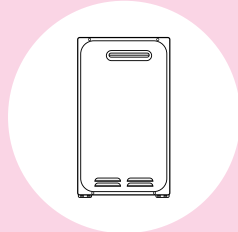
このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器 ニュージェットフロー をお買い上げいただきましてありがとうございます。
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

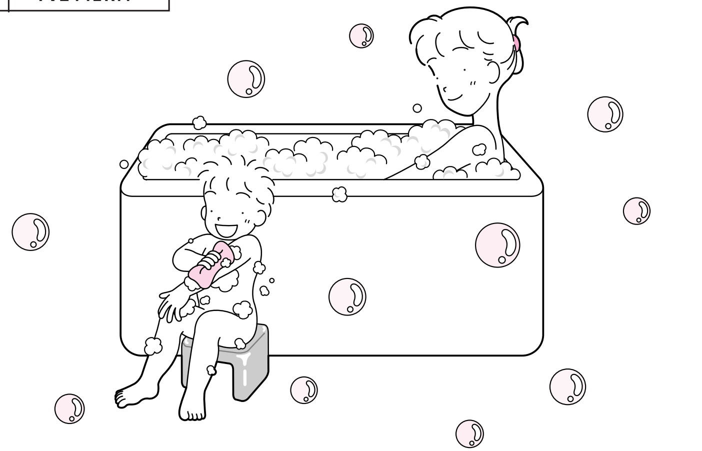
○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。



図は131-3000型です。

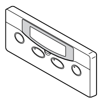
型式名	
	YV2441R
	YV2441RG
	YV2441RQ
	YV2441RN
	YV2441RM



大阪ガス

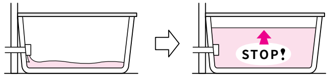
TH03－01

おふろの機能早見表

デラックスタイプ	デラックスタイプ浴室リモコン	ふろアダプター
		 サーミスタ式ふろアダプター

湯はり

お好みの温度で



お湯はりスタート → 電子音でお知らせ

17ページ

保温

保温 スイッチを押すと



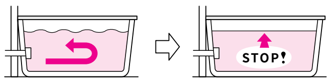


湯はり温度で約４時間自動保温します。

25ページ

追いだき・残り湯の沸かしかた

お湯が冷めたら



手動追いだき → 設定温度で自動停止

21・27ページ

● 機器が不都合な場合あるいは、不明な点がある場合は、自分で修理しないで、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

も く じ　　ページ

特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの四つに区分しています。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。
※危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を赤の文字で表記しています。
（例：ガス漏れのおそれがあります。）

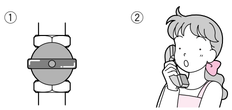
■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵表示	意　　味	絵表示	意　　味
⚠	特定しない一般的な危険・警告・注意		特定しない一般的な禁止
	感　電　注　意		火　気　禁　止
	高　温　注　意		接　触　禁　止
	発　火　注　意		ぬ　れ　手　禁　止
	必　ず　行　う		分　解　禁　止
	ア　ー　ス　必　要		

⚠危険

ガス漏れ時の処置

①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
②販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。



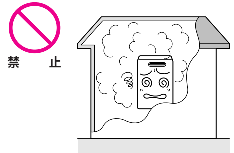
● 上記①～②の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



⚠危険

屋内設置の禁止

● この機器は屋外設置形のため、屋内（浴室内含む）には絶対に設置しない。
不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



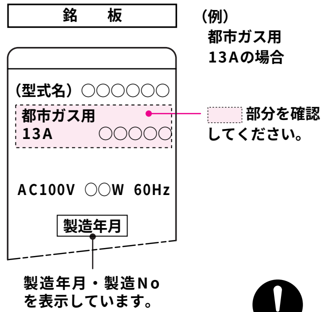
⚠警告

使用ガス・電源について

● 必ず銘板（機器前面に貼付）に表示しているガスの種類（ガスグループ）を使用する。
表示以外のガスで使用すると爆発点火や異常燃焼などの原因になります。

● 電源は、AC100V・60Hzを使用する。
他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。

● 転居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致しているか確認してください。

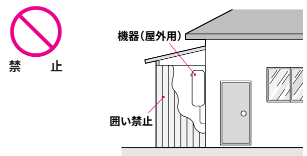


わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

確　認

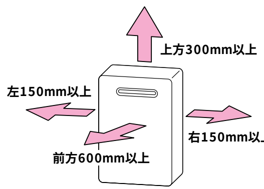
囲いなどの禁止

● 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない。
また、波板などによって囲いをしない。
火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。



周囲の防火処置について

● 本体のまわりに燃えやすい物（樹木・木材・箱など）がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災のおそれがあります。



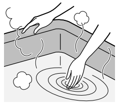
⚠警告

やけどに注意

高温注意



- シャワーなどお湯を使用する場合は、まず手のひらでお湯の温度を確かめてから使用する。

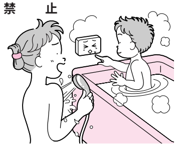


確　認

- 入浴の際は、手でお湯の温度を確かめてから入浴する。

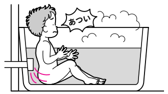
禁　止

- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。



禁　止

- ふろを沸かすとき（あつくスイッチを押すときは…）ふろアダプターより高温水が出るため、入浴中はふろアダプター付近に身体を近づけない。特に老人や小さなお子さまがいる家庭では注意する。
  やけどのおそれがあります。



異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記①〜③の手順に従ってあわてずすみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。
  ①給湯栓を閉じる。
  ②リモコンの運転スイッチを『切』にする。
  ③ガス栓、給水元栓を閉じる。
  火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

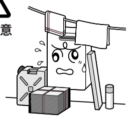
機器の設置・移動工事について

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。
  火災や思わぬ事故の原因になります。

火災の予防

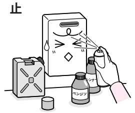
発火注意

- 機器の周辺や排気トップ周辺に燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など）を置かない。



禁　止

- 機器の周辺でスプレー・ベンジン・ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。
  火災・爆発のおそれがあります。



分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。
  異常作動し、けがや思わぬ事故の原因になります。

分解禁止

子供に注意

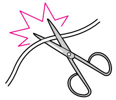
- 浴そうのふろアダプター付近に潜ったりしない。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。
  思わぬ事故の原因になります。

⚠注意

電源コード・プラグについて

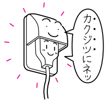
- 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。
  感電やショート発火による火災のおそれがあります。

感電注意



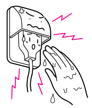
- 電源プラグの差し込みは確実に行う。
  差し込みがゆるいと感電や火災のおそれがあります。

確実に



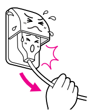
- ぬれた手で電源プラグをさわらない。
  感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止



- 電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない。
  電源コードが断線し、発熱や発火の原因になります。

禁　止



- 電源プラグはほこりをふき取る。
  発火の原因になります。

ふき取る



アースの確認

アース必要

- この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。
  機器が故障した場合、感電のおそれがあります。

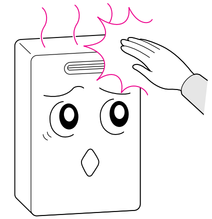
用途について

- 給湯、シャワー、おふろを沸かす以外の用途には使用しない。
  思わぬ事故の原因になります。
- 機器をソーラーシステムに接続しない。
  お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出てやけどのおそれがあります。

やけどに注意

- 使用中、使用直後は排気筒・排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。
  やけどのおそれがあります。

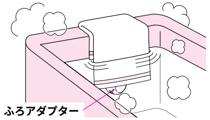
接触禁止



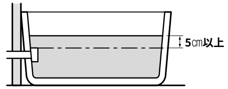
お願い

おふろ沸かし時の注意





- 浴そうのふろアダプターをタオルなどでふさがないでください。
  機器の故障や思わぬ事故の原因になります。





- 追いだきをするときは、浴そうの水位がふろアダプターより上にあることを確認してください。
  やけどのおそれがあります。

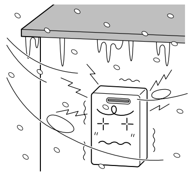
リモコンについて





- リモコンは子どもがいたずらしないよう注意してください。
  急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。
- リモコンには水をかけないでください。
  浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけると故障の原因になります。

凍結に注意



- 冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。
  （36～37ページ参照）
  凍結すると水漏れや故障の原因になります。

温泉水や井戸水で使うと

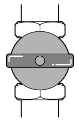
- 水質によっては本体内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合があります。

市販の補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。
  思わぬ事故の原因になります。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルターを掃除してください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを予防するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。
  （37ページ参照）





機器を廃棄する場合

- 乾電池を使用しているガス機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は、必ず乾電池を取りはずしてください。
  そのままにしておきますと思わぬ事故になることがあります。

お願い

停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。11ページからの『使いかた』に従って操作してください。
- 追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉じてください。
- 時刻・予約時刻ともリセットされますので、通電後11～12、23～24ページに従って再度、時刻・予約時刻を設定してください。

日常の点検・お手入れについて

- 点検・お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。
  （38～39ページ参照）
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
  湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応して青く変色することがあります。
- リモコンを掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。
  リモコンが変形する場合があります。

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

運転停止時の注意

- 燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。

断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- 再通水したときは、11ページからの『使いかた』に従って操作してください。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

機器の周囲について

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。
  ペットの毛などが機器内に詰まり、不完全燃焼の原因になります。
- 機器の周囲に排気の妨げになるような植木を置かないでください。
  不完全燃焼の原因になります。

飲用に使用するときは

- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかった後の配管中のお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水として使用してください。
  その後、飲用や調理用に使用してください。

積雪時における注意

- 積雪時には排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。
  排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。
- 積雪や屋根からの落雪により排気トップが倒れたり、傾いたりしている場合は、落雪対策が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

排気ガスについて

- 増改築などにより、排気ガスが直接建物の外壁や窓（線入、網入板ガラス）、アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
  ガラスが割れたり、変色する原因になります。
- 排気ガスによって加熱されて困るもの（植木、ペット、耐熱性が低い樹脂など）を置かない。
  植物が枯れたり、ペットに悪影響をおよぼすおそれがあります。

定期点検について

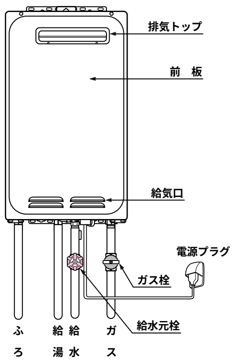
- 機器を安心して、より長く使用していただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。（有料）

お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

各部のなまえとはたらき

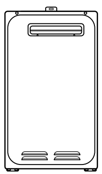
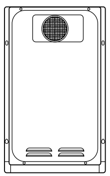
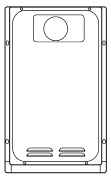
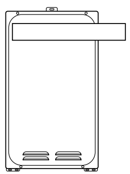
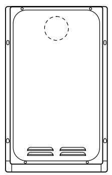
機器本体

屋外壁掛設置形
131-3000型



バリエーション

ＰＳ標準設置形	ＰＳ扉内標準設置形	ＰＳ扉内設置・前方排気延長形	アルコーブ設置形	ＰＳ扉内設置・後方排気延長形
131-3001型	131-3002型	131-3003型	131-3004型	131-3005型

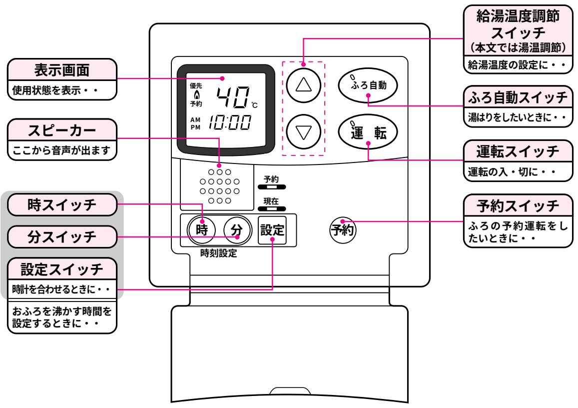
PSとは、パイプシャフトの略です。

特　長

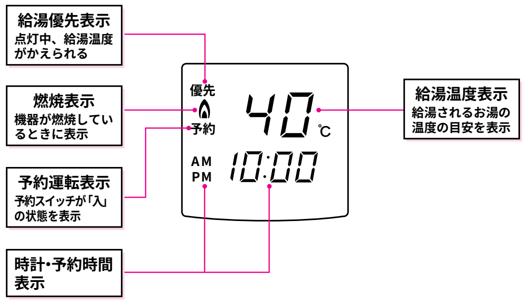
- 万一の不具合をお知らせする故障表示付。
- 給湯・ふろの設定温度が一目でわかるデジタル表示。
- 空だき、湯アカの心配がないニュージェットフロー。
- 浴そう内の温度差がほとんどなく沸きあがる。
- 保温スイッチで4時間自動保温。

リモコンについて

台所リモコン［付属品］（このリモコンは音声でお知らせします。）



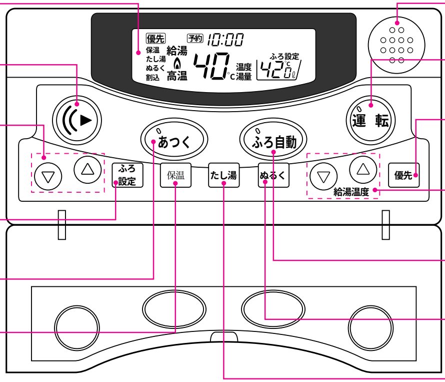
表示画面



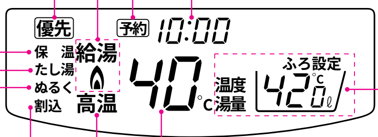
表示は使用状態により異なります。

リモコンについて

浴室リモコン［付属品］（このリモコンは音声でお知らせします。）



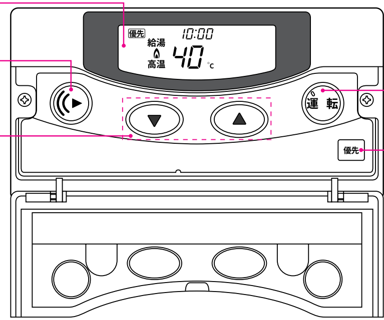
表示画面



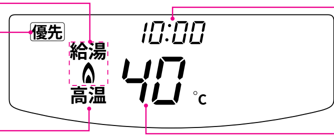
表示は使用状態により異なります。

※運転スイッチを「切」にすると全ての表示は消灯します。

増設リモコン（138-3005）［別売部品］



表示画面

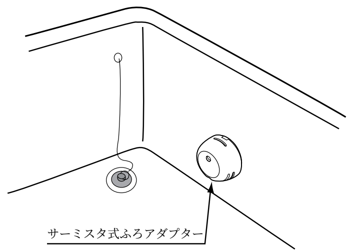


表示は使用状態により異なります。

※運転スイッチを「切」にすると全ての表示は消灯します。

ふろアダプター

サーミスタ式ふろアダプター（サーミスタ温度検出式安全装置付）

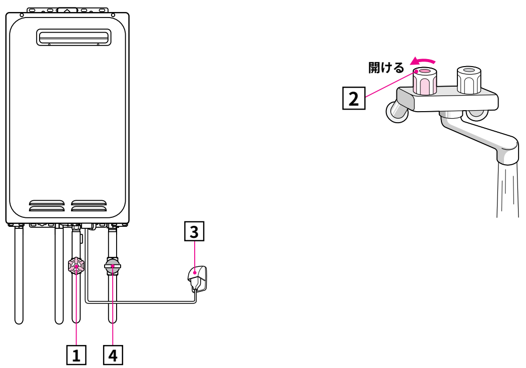


はじめてお使いになるときは

マークはリモコンからの音声を示します。

運転前の準備と確認

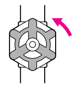
1 ～ 4 の手順で行ってください。



※イラストはタイプにより異なります。

1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。



2 出水の確認

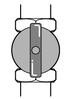
台所または洗面所などの給湯栓を開け、水が出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

3 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。
機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーのスイッチを「入」にする。

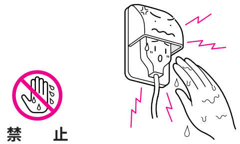
4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。



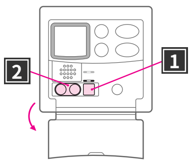
⚠注意

- ぬれた手で電源プラグをさわらない。
  感電のおそれがあります。



現在時刻の合わせかた［台所リモコンで時刻設定操作をします。］

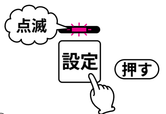
台所リモコン



浴室リモコン

時刻設定操作
はできません

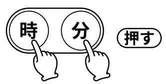
1 設定スイッチを押す



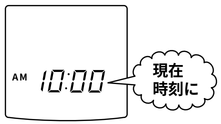
『時刻が変更できます』



2 時・分スイッチを押す

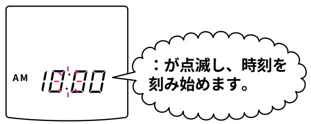


『時刻が変更されました』



約10秒後ランプが消えて
時刻を刻み始めます。





- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始めます。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。
- 時刻設定をする場合は午前（AM）と午後（PM）を間違えないように設定してください。

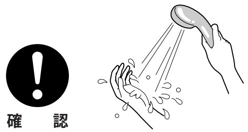
使いかた

お湯の出しかた

マークはリモコンからの音声を示します。

⚠警告

- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。
  やけどのおそれがあります。

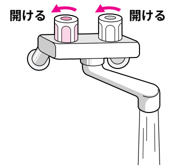


- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。
- お湯を体に浴びたままお湯の温度を変えない。
  やけどのおそれがあります。



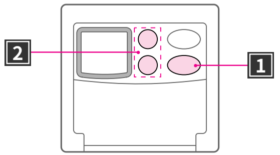
ワンポイントアドバイス

お湯の量を絞りすぎたときや水温が30℃に近いときは、設定温度を低くしても設定温度よりお湯が高くなる場合があります。
このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。

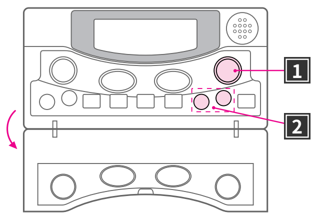


1 ～ 4 の手順で行ってください。

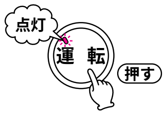
台所リモコン



浴室リモコン



1 運転スイッチを押す



表示は浴室リモコンの例です。
表示は、「点灯」「消灯」する部分のみ記載しています。

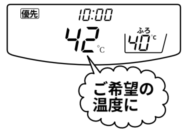


※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 湯温調節スイッチを押す

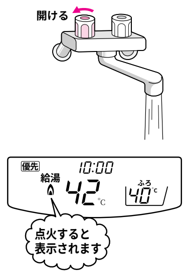


『給湯温度が変更されました』



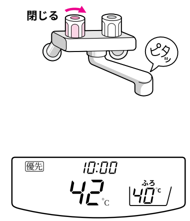
3 お湯を出す

給湯栓を開ける。



4 お湯を止める

給湯栓を閉じる。



- ふろ設定を行う前は、ふろ設定が点滅しています。ふろ設定を行うと消灯します。（17～18ページ参照）
- 優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は15ページの（優先表示の切り替えかた）に従い、使用するリモコンを優先にしてください。

給湯設定温度について

■はじめて使用するとき

給湯温度は40℃に設定されています。

■給湯温度のめやす

この範囲は1℃単位で調節できます。

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	60	℃

- 37：食器洗いなど
- 38～43：給湯・シャワー
- 44～48：あつめの給湯
- 50～60：高温

- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 「 △ 」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。60℃にするときは、もう一度押してください。
- 60℃に設定すると、音声で「あつい温度に設定されました。注意してください」とお知らせします。

使いかた

お湯の出しかた

⚠警告

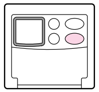
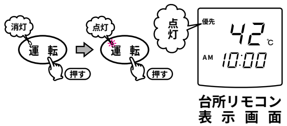
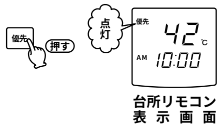
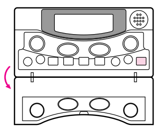
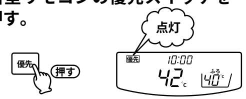
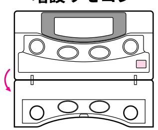
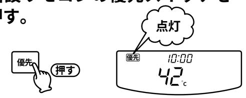
- 優先表示を切り替えるときは必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯しているときの優先の切り替えはしない。
- 使用する前に、リモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。
  やけどのおそれがあります。

優先表示について

- 複数のリモコンがある場合は優先表示の点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

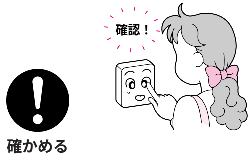
優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態（給湯温度を表示している状態）で示しています。
- 優先にしたいリモコンの優先表示が消灯していることを確認してください。

優先にしたいリモコン	優先表示の切り替えかた	
台所リモコン 	●台所リモコンの運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする。  台所リモコン 表示画面	または ●優先表示が点灯しているリモコンの優先スイッチを押す。  台所リモコン 表示画面
浴室リモコン 	●浴室リモコンの優先スイッチを押す。  浴室リモコン 表示画面	※増設リモコンが優先になっている場合は、浴室リモコンでは優先切り替えできません。 一旦、運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。
増設リモコン 	●増設リモコンの優先スイッチを押す。  増設リモコン 表示画面	※浴室リモコンが優先になっている場合は、増設リモコンでは優先切り替えできません。 一旦、運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。

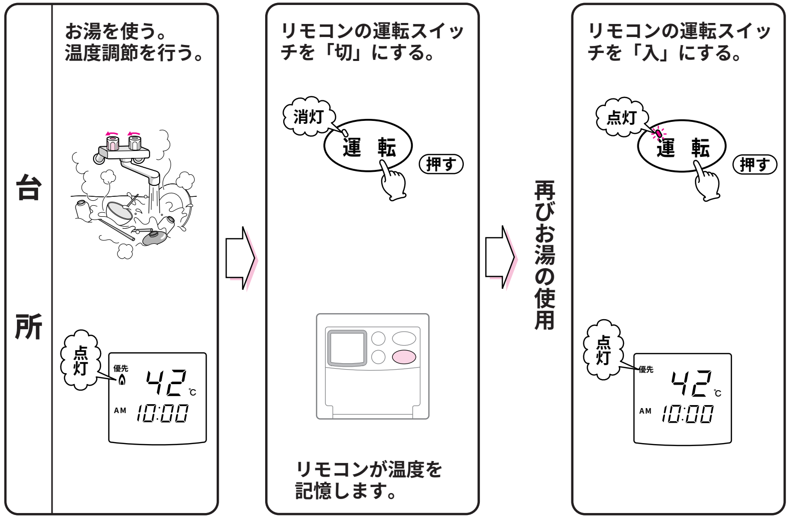
⚠警告

- 前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60℃)で使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは表示温度を必ず確かめてから使用する。
  やけどのおそれがあります。



給湯設定温度の記憶について（各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。）

- 台所リモコンで紹介をしますが、他のリモコンでも同じ操作方法です。



※60℃設定をしていた場合は、音声で「あつい温度に設定されました。注意してください」とお知らせします。

湯はりのしかた（運転前の準備）

[音声マーク] マークはリモコンからの音声を示します。

運転前の準備

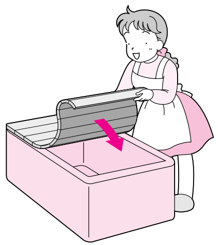
▣湯はり温度、湯量は浴室リモコンで設定します。（リモコンのイラストは簡略化しています。）

浴そうの確認

●浴そうの排水栓を閉じる

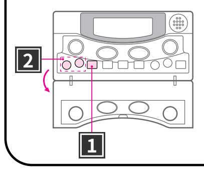


●浴そうのふたをする

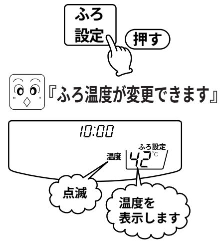


湯はり温度の設定

浴室リモコン

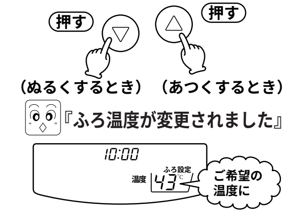


1 ふろ設定スイッチを押す



●運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
●ふろ設定スイッチを押した後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。
●ふろ設定スイッチを押すまでは“ふろ設定”表示が点滅しています。施工時の試運転などで設定がすでに行われた場合は点滅しません。

2 ふろ設定変更スイッチを押す



約10秒後、温度表示が消えて設定完了です。

湯はり温度について

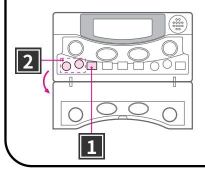
■はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	℃
ぬるめ			ふつう				あつめ					

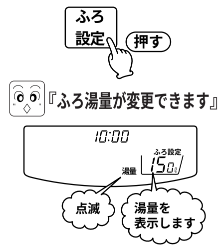
●表示されている温度は設定温度で実際の湯はり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますのでめやすとしてください。
●一度、湯はり温度を設定すると記憶します。

湯はり湯量の設定

浴室リモコン

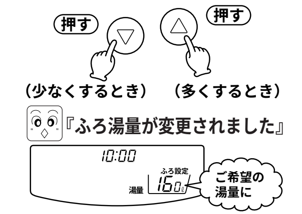


1 ふろ設定スイッチを2回押す



●運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
●ふろ設定スイッチを押した後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯量に設定されます。

2 ふろ設定変更スイッチを押す



約10秒後、湯量表示が消えて設定完了です。

湯はり湯量について

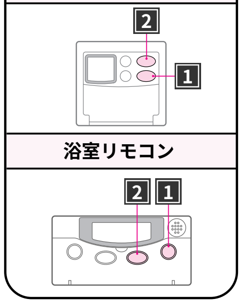
■はじめて使用されるとき
湯はり湯量は150ℓに設定されています。
※試運転などで湯量が150ℓ以外になっている場合があります。

浴そう	1人用	1.5人用	2人用
湯量のめやす	約160ℓ	約190ℓ	約240ℓ

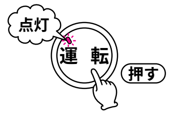
●湯はり湯量は10ℓ～640ℓまでの設定ができます。
●ふろ設定変更スイッチを1回押すごとに10ℓづつ変わります。
●表示されている湯量はめやすとして使用してください。
●一度、湯はり湯量を設定すると記憶します。

湯はりのしかた

1 ～ 2 の手順で行ってください。



1 運転スイッチを押す





表示は浴室リモコンの例です。

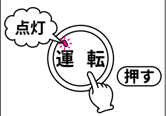
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

■湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると、給湯・シャワー側の湯温もふろ設定温度に切り替わります。湯温調節スイッチを押しても、温度表示は変更しますが、湯温は変化しません。

ワンポイントアドバイス

■ちょっとあつめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃高くなります。）

1 運転スイッチを押す

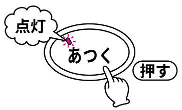


2 ふろ自動スイッチを押す



『お湯はりをします。おふろの栓をしてください』

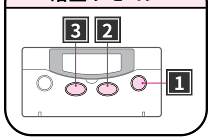
3 あつくスイッチを押す



あつく湯はり完了!

『ピピピピピッピピピピピッおふろが沸きました』

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。



マークはリモコンからの音声を示します。

2 ふろ自動スイッチを押す



『お湯はりをします。おふろの栓をしてください』



ふろ自動スイッチを押してからしばらくした後、湯はり運転を開始します。

■給湯・シャワーを使用中に、ふろ自動スイッチを押した場合、割込表示が点灯し湯はりは待機となります。給湯・シャワーを止めると、湯はりを開始します。

湯はり完了！



『ピピピピピッピピピピピッおふろが沸きました』

- 設定された温度（配管の放熱などにより設定温度より低い場合があります。）、湯量になると自動的に停止します。
- 保温運転（約4時間）をするときは25ページを参照してください。

- 途中で湯はりを止めたいときは、ふろ自動スイッチを再度押してください。



『ふろ運転を中止しました』

使いかた

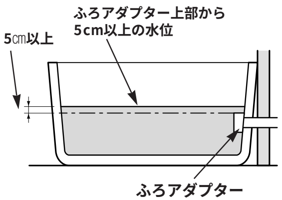
おふろの温度調節

[(音声マーク)] マークはリモコンからの音声を示します。

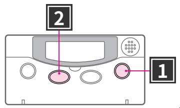
おふろのお湯をあつくしたいとき（追いだき）

浴そう内の湯量の確認

浴そう内のお湯が適量に入っているかどうかを確認してください。



浴室リモコン



湯量が少ないとき

- 29ページの「たし湯のしかた」に従い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

⚠警告

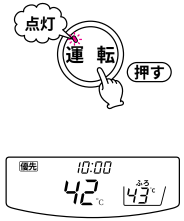
浴そう内の湯量が少ない状態で追いだき運転をしない。

熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

ワンポイントアドバイス

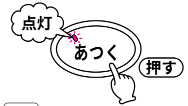
- 追いだきは高温水（約90℃）をふろアダプターから供給する方式で、多少浴そう内の湯量が増えます。（同時使用時は90℃以下の場合もあります。）
- 浴そうの種類や湯温などにより、適温になるまでの水位の増えかたが異なります。
- 浴そうのお湯が多すぎると、浴そうからお湯があふれることがあります。

1 運転スイッチを押す



※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 あつくスイッチを押す



『あつくします』

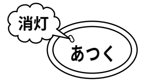
1秒間以上押し続ける。



- しばらくした後、追いだき運転を開始します。

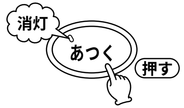
■追いだき運転中でも給湯・シャワーの使用ができます。（割込表示が点灯し、追いだき運転が一時停止する場合があります。P31参照）

あつく運転完了！



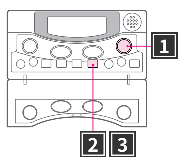
- 湯はり設定温度より約2°C温度が上昇し、自動的に停止します。（浴そうの温度が設定温度よりも約2°C以上低いときは、設定温度で自動停止します。）

- 途中で停止させたいときは再度あつくスイッチを押してください。



おふろのお湯をぬるくしたいとき

浴室リモコン



1 運転スイッチを押す

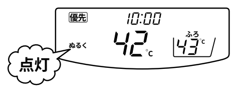


※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 ぬるくスイッチを押す



『ぬるくします』



3 ぬるく運転の停止



- 10ℓ水はりを行った後、自動的に停止します。
- 途中で停止させたいときは再度ぬるくスイッチを押してください。

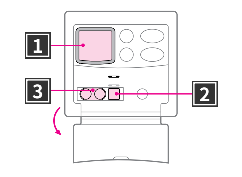
使いかた

湯はり予約のしかた

マークはリモコンからの音声を示します。

湯はり予約時刻の設定

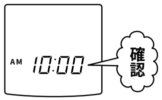
台所リモコン



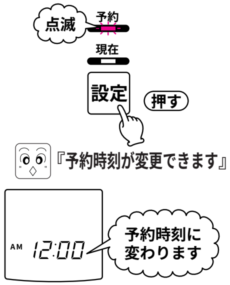
浴室リモコン

予約時刻の設定はできません。

1 現在時刻の確認



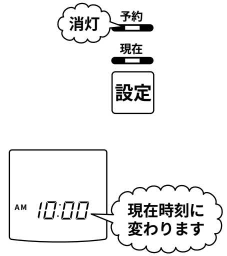
2 設定スイッチを2回押す



3 時・分スイッチを押す



約10秒後ランプが消えて設定完了です。



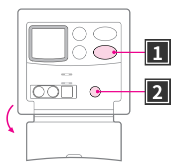
- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 時刻が合っていないときは、11～12ページの「現在時刻の合わせかた」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

- 各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると自動的に現在時刻表示に戻ります。
- 予約時刻を合わせるときは、午前（AM）と午後（PM）を間違えないように設定してください。

- 現在時刻を設定していない場合（時刻表示が0：00で点滅時）予約運転はできません。予約運転を行う場合は現在時刻および予約時刻を設定してください。

予約運転のしかた

台所リモコン



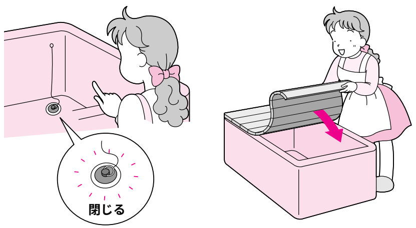
浴室リモコン

予約運転はできません。

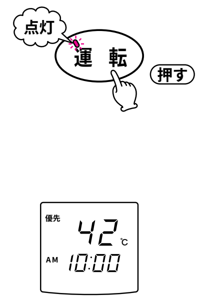
運転前の確認

浴そうの確認

- 浴そうの排水栓を閉じる
- 浴そうのふたをする。

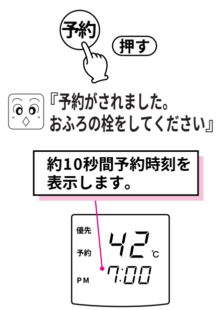


1 運転スイッチを押す



※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 予約スイッチを押す



※予約を解除する場合は再度予約スイッチを押してください。

『ふろ予約を解除します』

湯はり運転完了！

- 予約設定された時刻になれば湯はりが自動的に停止します。

『ピピピピピッピピピピッ おふろが沸きました』

- 給湯・シャワー使用中の湯はり運転は待機となります。給湯・シャワー使用後に湯はり運転を開始しますので、湯はり完了時刻が少し遅れることがあります。

保温のしかた

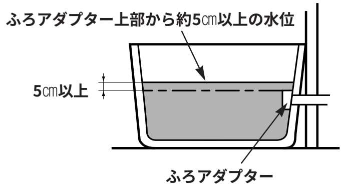
マークはリモコンからの音声を示します。

保温とは･･･湯はり温度で約4時間自動保温します。

運転前の準備

浴そう内の湯量の確認

浴そう内の湯量が、適量かどうか確かめてください。



湯量が少ないとき

- 29ページの「たし湯のしかた」に従い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

⚠警告

浴そう内の湯量が少ない状態で保温運転をしない。
熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

ワンポイントアドバイス

- 保温運転中は湯量が増えてきますので、ときどき浴そうの水位を確認してください。

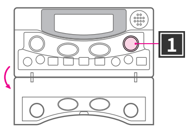
浴そうからお湯があふれることがあります。

保温温度の確認

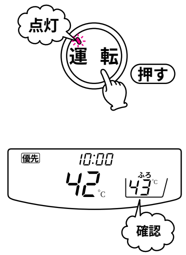
台所リモコン

保温温度の確認はできません。

浴室リモコン



1 運転スイッチを押す



保温温度を変更したいときは17ページの「湯はりのしかた」を参照してください。（保温温度とふろ設定温度は同じです。）

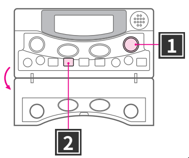
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

保温運転のしかた

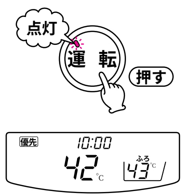
台所リモコン

保温運転はできません。

浴室リモコン

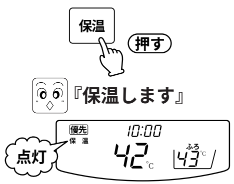


1 運転スイッチを押す



※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 保温スイッチを押す



保温中は運転スイッチを切らないようにしてください。

保温運転の停止

表示画面の保温ランプが点灯してから約4時間後に自動停止します。



途中で保温運転を停止させたいときは、保温スイッチを再度押してください。



保温運転の便利な使いかた

- お湯はり完了後、自動的に保温運転にすることができます。

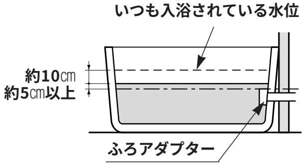
19～20ページの手順に従って、ふろ自動スイッチを押した後、つづけて保温スイッチを押してください。

残り湯の沸かしかた

運転前の準備

浴そう内の湯量の確認

浴そう内の湯量が適量かどうかを確かめてください。



※ふろアダプターより約5cm以上の水位が適量です。

沸かし上げると湯量が増えますのでいつも入浴されている水位より、約10cmぐらい低めにしてください。ただし、ふろアダプターからは約5cm以上の水位としてください。

浴そうからお湯があふれることがあります。

湯量が少ないとき

- 29ページの「たし湯のしかた」に従い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

⚠警告

浴そう内の湯量が少ない状態で沸かし上げ運転をしない。

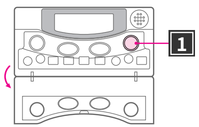
熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

沸かし上げ温度の確認

台所リモコン

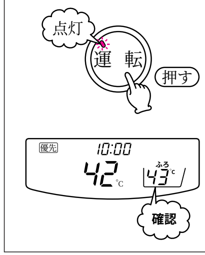
沸かし上げ温度の確認はできません。

浴室リモコン



沸かし上げ温度を変更したいときは17ページの「湯はりのしかた」を参照してください。

1 運転スイッチを押す



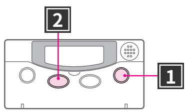
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

残り湯の沸かしかた

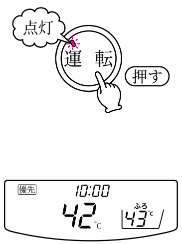
台所リモコン

沸かし上げ運転はできません。

浴室リモコン

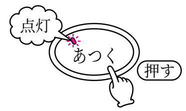


1 運転スイッチを押す



※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 あつくスイッチを押す



1秒間以上押し続ける。

『あつくします』



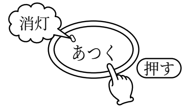
■追いだき運転中でも給湯・シャワーの使用ができます。
（割込表示が点灯し、追いだき運転が一時停止する場合があります。P31参照）

沸かし上げ完了！

- 沸かし上げが完了すると自動的に停止します。

高温水（約90℃）をふろアダプターから供給する方式で、多少浴そう内の湯量が増えます。

途中で停止させたいときは、あつくスイッチを再度押してください。



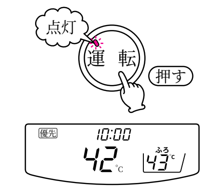
使いかた

たし湯のしかた

マークはリモコンからの音声を示します。

たし湯スイッチを使う場合（浴室リモコンで操作してください。）

1 運転スイッチを押す



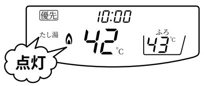
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

※給湯・シャワーを使用中にたし湯スイッチを押した場合、たし湯は待機となります。（割込表示点灯）
給湯・シャワーを止めるとたし湯を開始します。

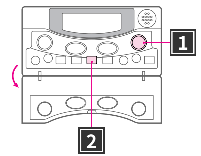
2 たし湯スイッチを押す



『たし湯します』



浴室リモコン

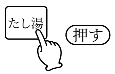


たし湯完了！

- 湯はり設定温度の湯を約20ℓたし湯して自動的に停止します。

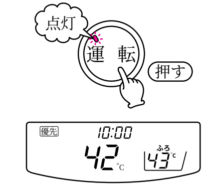


- 途中で止めたいときは、たし湯スイッチを再度押してください。



ふろ自動スイッチを使う場合（浴室リモコンで操作してください。）

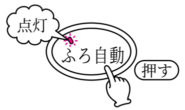
1 運転スイッチを押す



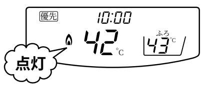
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

※給湯・シャワーを使用中にふろ自動スイッチを押した場合、湯はりは待機となります。（割込表示点灯）
給湯・シャワーを止めると湯はりを開始します。

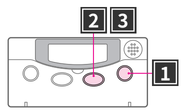
2 ふろ自動スイッチを押す



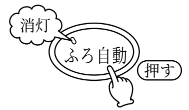
『お湯はりをします。おふろの栓をしてください』



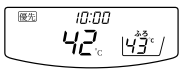
浴室リモコン



3 ふろ自動運転の停止



『ふろ運転を中止しました』



- 湯量が適量になれば、ふろ自動スイッチを再度押してください。

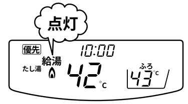
停止を忘れると浴そうから湯があふれることがあります。

湯はりと給湯・シャワーの同時使用

マークはリモコンからの音声を示します。

湯はり（ふろ自動運転、たし湯運転）中の給湯・シャワー使用

- 湯はり中に給湯・シャワーを使用すると、浴室リモコンの給湯表示が点灯し、同時使用になります。

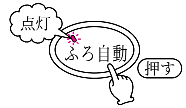


※たし湯表示は、たし湯運転時点灯しています。

- 給湯・シャワー側の湯温も、ふろ設定温度に切り替わります。湯温調節スイッチを押しても、温度表示は変更しますが、湯温は変化しません。
- 湯はり停止後、給湯栓またはシャワーを止めると給湯温度は給湯設定温度にもどります。
- 同時使用中は配管条件などにより、給湯の流量が少なくなる場合があります。また湯はり停止後、給湯の流量が増える場合があります。

給湯・シャワー使用中の湯はり（ふろ自動運転、たし湯運転）運転

- 給湯・シャワー使用中にふろ自動スイッチ、またはたし湯スイッチを押したときは、割込表示が点灯し湯はり運転は待機状態となります。

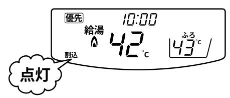


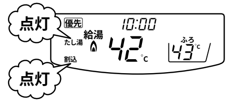
または



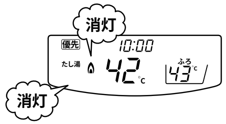
『お湯はりをします。おふろの栓をしてください』

『たし湯します』





- 給湯・シャワーを止めると、割込、給湯表示が消灯し、湯はりを開始します。



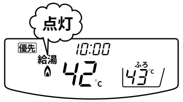
※たし湯表示は、たし湯運転時点灯しています。

追いだきと給湯･シャワーの同時使用

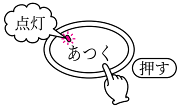
マークはリモコンからの音声を示します。

追いだき（あつく運転）と給湯・シャワーの同時使用

● 追いだき（あつく運転）中に給湯・シャワーを使用すると、浴室リモコンの給湯表示が点灯し、同時使用になります。



● 給湯・シャワー使用中にあつくスイッチを押す。



『あつくします』

1秒間以上押し続ける。



しばらくした後、追いだき運転を開始し、同時使用になります。

● 給湯設定温度が60℃の場合や給湯・シャワーを多量に使用するときなど、浴室リモコンの割込表示が点灯し、追いだきは一時停止（待機状態）するときがあります。（一度割込表示が点灯すると給湯･シャワーの量を少なくしても同時使用にはもどりません）給湯・シャワーを止めると割込表示が消灯し、追いだきが再開します。

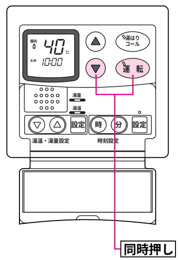
● 給湯・シャワーの温度は給湯温度調節スイッチで変更することができます。

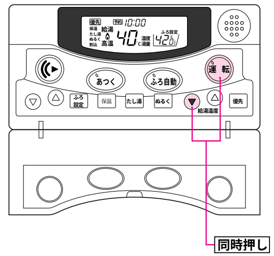
● 同時使用時の給湯湯量は単独使用時の湯量より少なくなる場合があります。

リモコンの音声について

マークはリモコンからの音声を示します。

音声音量の変更について





● リモコン出荷時の音量は「標準」に設定されています。音量を変更したい場合は下記の要領で行ってください。

運転 ＋ ▼ を同時に3秒以上押し続ける。

音量：標準	音声：『音量は標準です』
音量：最大	音声：『音量は最大です』
音量：OFF	音声：『音声を消します』
音量：最小	音声：『音量は最小です』

の順で切り替わります。

音声の種類

（1）台所リモコン

	音声の種類	どのようなとき
※1	『ふたを開け、時刻をセットしてください』	●電源コードを抜いて、再び差し込んだとき ●停電が復帰したとき
※2	『あつい温度に設定されました。注意してください』	●運転スイッチを「入」にしたとき。（設定温度60℃時） ●設定温度を60℃に設定(変更)したとき
3	『お湯はりをします。おふろの栓をしてください』	●ふろ自動スイッチを「入」にしたとき
4	『お湯はりをします』	●ふろ自動スイッチを「入」にしたとき(あつく、たし湯、ぬるく、保温運転時)
5	『ふろ運転を中止しました』	●ふろ自動スイッチを「切」にしたとき
6	『ピピピピピッピピピピピッおふろが沸きました』	●湯はり終了時
7	『予約時刻を設定してください』	●予約スイッチを「入」にしたとき(予約時刻未設定の場合)
8	『予約されました。おふろの栓をしてください』	●予約スイッチを「入」にしたとき(予約時刻設定済の場合)
9	『ふろ予約を解除します』	●予約を解除したとき
10	『時刻が変更できます』	●現在時刻を設定(変更)するとき
11	『時刻が変更されました』	●現在時刻を設定(変更)したとき
※12	『ピピピピピピピピピピ呼んでいます・・・』	●他のリモコンで(よびだし)スイッチを押したとき
13	『予約時刻が変更できます』	●予約時刻を設定(変更)するとき
14	『予約時刻が変更されました』	●予約時刻を設定(変更)したとき
15	『給湯温度が変更されました』	●給湯設定温度を設定(変更)したとき（60℃に設定したとき以外）

※印に関しては音量をOFFにしていても聞こえます。

リモコンの音声について

マークはリモコンからの音声を示します。

	音声の種類	どのようなとき
16	『音量は最小です』	●音声音量を最小にしたとき
17	『音量は標準です』	●音声音量を標準にしたとき
18	『音量は最大です』	●音声音量を最大にしたとき
※19	『音声を消します』	●音声音量をOFFにしたとき
※20	『点検を依頼してください』	●"99"エラーが発生したとき

※印に関しては音量をOFFにしていても聞こえます。

（2）浴室リモコン

	音声の種類	どのようなとき
※1	『ふたを開け、ふろ湯量、ふろ温度をセットしてください』	●電源コードを抜いて、再び差し込んだとき ●停電が復帰したとき
※2	『あつい温度に設定されました。注意してください』	●運転スイッチを「入」にしたとき。（設定温度60℃時） ●設定温度を60℃に設定（変更）したとき
3	『お湯はりをします。おふろの栓をしてください』	●ふろ自動スイッチを「入」にしたとき
4	『お湯はりをします』	●ふろ自動スイッチを「入」にしたとき（あつく、たし湯、ぬるく、保温運転時）
5	『ふろ運転を中止しました』	●ふろ自動スイッチを「切」にしたとき
6	『ピピピピピッピピピピピッおふろが沸きました』	●湯はり終了時
7	『あつくします』	●あつくスイッチを「入」にしたとき（ふろ自動運転中以外）
8	『たし湯します』	●たし湯スイッチを「入」にしたとき（ふろ自動運転中以外）
9	『ぬるくします』	●ぬるくスイッチを「入」にしたとき（ふろ自動運転中以外）
10	『保温します』	●保温スイッチを「入」にしたとき（ふろ自動運転中以外）
※11	『ピピピピピピピピピピ呼んでいます・・・』	●（よびだし）スイッチを押したとき
12	『ふろ温度が変更できます』	●ふろ温度を設定（変更）するとき
13	『ふろ温度が変更されました』	●ふろ温度を設定（変更）したとき
14	『ふろ湯量が変更できます』	●ふろ湯量を設定（変更）するとき
15	『ふろ湯量が変更されました』	●ふろ湯量を設定（変更）したとき
16	『給湯温度が変更されました』	●給湯設定温度を設定（変更）したとき（60℃に設定したとき以外）
17	『音量は最小です』	●音声音量を最小にしたとき
18	『音量は標準です』	●音声音量を標準にしたとき
19	『音量は最大です』	●音声音量を最大にしたとき
※20	『音声を消します』	●音声音量をOFFにしたとき
※21	『点検を依頼してください』	●"99"エラーが発生したとき

※印に関しては音量をOFFにしていても聞こえます。

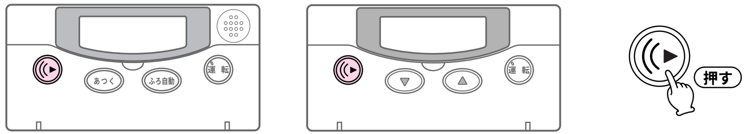
呼び出し音を鳴らしたいとき

マークはリモコンからの音声を示します。

人を呼ぶ必要が生じたときなどに声を出さずに知らせることができます。

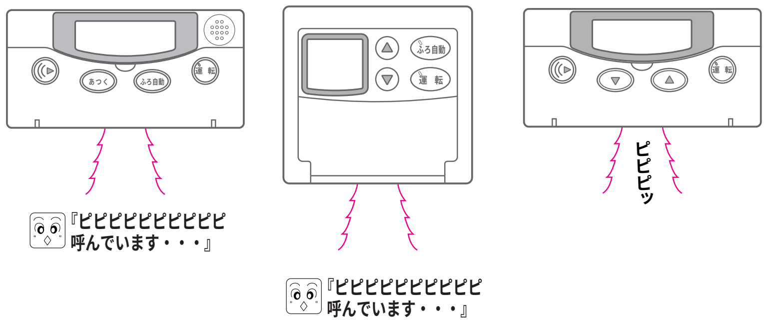
1 浴室リモコンまたは増設リモコンの呼出スイッチを押す。

[浴室リモコン]　[増設リモコン]（別売）



2 各リモコンで呼出音が鳴ります。

[浴室リモコン]　[台所リモコン]　[増設リモコン]（別売）



- 呼出スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。
  （押し続けている間鳴り続けます。また、手をはなした後も数秒間鳴り続けます。）
- 浴室から呼び出し音を鳴らすことができるので、シャンプーや石けんなどがなく困ったときも呼出スイッチを使うと便利です。

使いかた

安全装置について

安全装置の種類とはたらき

この機器には7つの安全装置が組み込まれています。安全装置の役割、はたらきなどは下記の通りです。

安全装置	作動理由	はたらき（現象）	処置方法
立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えたとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。
過昇温安全装置	湯温が95℃以上になったとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器の給水元栓が全開であることを確認し、使用してください。
残火安全装置	機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき	自動的にガスを止めます。	
過熱防止装置	機器内の温度が異常に高くなったとき	自動的にガスを止めます。(機器が使用できなくなります。)	すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
漏電安全装置	漏電したとき	機器が使用できなくなります。	
凍結予防装置	気温が下がってきたとき	機器内に組込まれたヒーターが作動し凍結を予防します。	特に処置は必要ありませんが、特に冷え込みが厳しいときは、凍結予防のしかたをご覧ください。
過圧防止安全装置	機器内の水圧が異常に高くなったとき	機器の逃し弁より圧力を逃すためお湯が出ます。給湯栓を閉じた後にお湯が出ることがあります。	床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに相談してください。

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

凍結予防のしかた

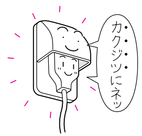
■冬期は暖かい地域でも、配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。
こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

機器凍結予防による方法（通常の寒さのとき）

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して機器内を保温します。

1 浴そうのお湯を排水する。

2 **絶対に電源プラグを抜いたり、機器用屋内ブレーカーを「切」にはしないでください。**



リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、作動します。

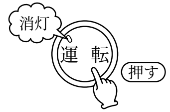
給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

■外気温が-10℃よりも低いときや冷え込みが厳しいときは、右記の「通水による方法」や37ページの「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

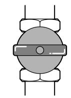
通水による方法（冷え込みが厳しいとき）

1 浴そうのお湯を排水する。

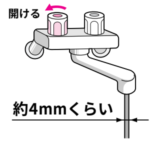
2 リモコンの運転スイッチを「切」にする。



3 ガス栓を閉じる。



4 給湯栓より水を少量流す。
（1分間に約400cc・・・太さ約4mm）



5 約30分後に再度流量を確認する。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結が予防できます。

もし凍結して水がでないとき

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする。

2 ガス栓を閉じる。

3 給水元栓を閉じる。

4 給湯栓を全開にする。

5 少し気温が上がったら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。

6 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用してください。

凍結したまま使うと機器に異常が生じる場合があります。
凍結により、機器や配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

凍結予防のしかた

外気温が低くなるおそれのあるときは、浴そうのお湯を最後の人の入浴後に必ず排水してください。

機器内の水を抜く方法（長期間使用しないときや冷え込みが厳しいときなど）

⚠注意

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。
やけどのおそれがあります。

1 浴そうのお湯を排水する。

2 電源プラグを抜く。（機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。）

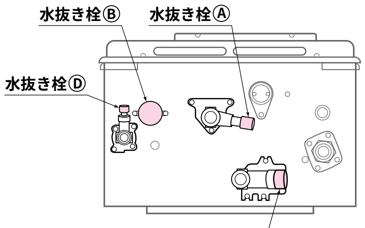
※機器用屋内ブレーカーを切る場合、電気が遮断されて困るような電気器具と共有されている場合は、特に注意してください。

3 ガス栓を閉じる。

4 給水元栓を閉じる。

5 すべての給湯栓を全開にする。

6 水抜き栓ⒶⒷⒸⒹを左に回して取りはずす。



（機器底面）

7 排水確認後（約10分後）にすべての給湯管を閉じ、水抜き栓ⒶⒷⒸⒹを右に回してしっかりと取り付けてください。

※イラストはタイプにより異なります。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので、必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。
機器の水抜きをするときは、洗面器などの容器を準備してください。

再度使用するとき

1 すべて給湯栓と水抜き栓ⒶⒷⒸⒹが閉じていることを確認する。

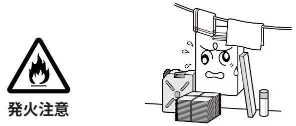
2 給水元栓を開き給湯栓より水が出ることを確認する。

3 必ずすべての給湯栓を閉じてから11ページからの「使いかた」に従って使用してください。

点検・お手入れ

点検（月に1回程度）

	点検のしかた	処置
機器および周辺	機器の周りや排気トップ・排気筒のそばに燃えやすいものを置いていませんか？	燃えやすいものを除いてください。
	運転中に機器から異常音や不快な臭いなどがありませんか？	お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
	機器の外観に異常がありませんか？ 排気トップおよび給気口にほこりや、変色したあとがありませんか？	
	機器や配管から、ガスの臭いはありませんか？	
	機器や配管から、水漏れはありませんか？	





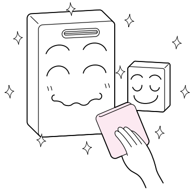
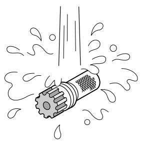
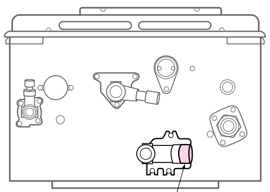
定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも、安全により長く、使用していただくために2〜3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
この場合は有料となります。

点検・お手入れ

お手入れ（月に1回程度）

■給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
■機器の前板をはずしたり、リモコンを分解しないでください。

お手入れのしかた	
機器本体・リモコン	固くしぼった布で汚れをふきとってください。 ベンジンやシンナーなどは使わないでください。 機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。 リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。 リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。 
水フィルター	1 給水元栓を閉じる。 2 水抜き栓ⓒを左に回してはずす。 3 水抜き栓ⓒの水フィルターを水洗いして掃除する。   （機器底面） ※イラストはタイプにより異なります。

故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
● リモコンの運転ランプが点灯しない。（時計表示が消えている。）	● 停電していませんか？	6
● 給湯栓を開いてもお湯にならない。（水のまま）	● 停電していませんか？ ● ガス栓が全開になっていますか？ ● 給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？	6 11〜12 11〜12
● 給湯栓を開いても水が出ない。	● 断水していませんか？ ● 凍結していませんか？	6 36〜37
● 高温のお湯が出ない。	● 湯温調節は適切ですか？ ● ガス栓が全開になっていますか？	13〜14 11〜12
● 低温のお湯が出ない。	● 湯温調節は適切ですか？ ● 機器の水フィルターが詰まっていませんか？ ● 給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？	13〜14 39 11〜12
● 追いだきが止まらない。	● 停電していませんか？	6
● 使用中、湯温が極端に変動する。	● ガス栓が全開になっていますか？ ● 給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？	11〜12 11〜12
● おふろのお湯がぬるい。	● ふろ温度設定は適切ですか？ ● ガス栓が全開になっていますか？	17〜18 11〜12
● おふろのお湯があつい。	● ふろ温度設定は適切ですか？ ● 給水元栓が全開になっていますか？ ● 機器の水フィルターがつまっていませんか？	17〜18 11〜12 39

※リモコンに故障表示が点滅している場合でも、まず上表に従ってお調べください。お調べ後でも故障表示が点滅している場合は42ページの故障表示についての項を参照してください。
● 以上のことをお調べになっても、なお異常があるときやわからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

故障かな？と思ったら

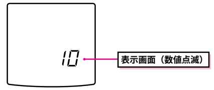
■次のような現象は故障ではありません。

こ ん な と き	お 答 え し ま す
●給湯栓を絞ったら水になる。	●給湯栓からのお湯が1分間に約2.5リットル以下になると消火します。
●給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	●機器から給湯栓までの距離があるため、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
●お湯が白く濁っている。	●白い濁りは、水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。
●低温のお湯がでない。	●夏場などの水温が高い場合には、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか水と混ぜて使用してください。
●運転を停止しても、しばらくの間、機器で音がする。	●再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間ファンがまわる音や、再使用にそなえる機器待機動作の音が数秒間聞こえる場合があります。
●時計表示が「0：00」になっている。 ●給湯設定温度が40℃にかわっている。	●停電など一時的に電源が切れたあとは、時計表示が「0：00」になります。給湯設定温度も初期設定温度に戻りますので、再度設定してください。
●浴室リモコンおよび増設リモコンの時計表示が消えている。	●運転スイッチ「切」の場合、時刻表示も消灯します。
●機器の運転音が高い。	●水圧の高い地域では機器の通水音が高くなる場合があります。
●停電復帰後にお湯がでない。	●お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンのスイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。 再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。
●湯はり・追いだき開始時に浴そうのふろアダプターから「ボコッ」という音がする。	●ふろ配管中にたまった空気がふろアダプターよりしばらくの間出てくるためです。
●寒い日に排気トップから白い煙がでる。	●冬は、吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気により白く見えます。
●湯はり・追いだきが断続的に運転する。	●給湯と同時使用すると湯はり・追いだきが待機中となるためです。
●あつくスイッチを押しても追いだきしない。	●浴そうの水位がふろアダプターの位置より低いときは安全のため、追いだき運転を開始いたしません。
●あつくスイッチ・ふろ自動スイッチ・たし湯スイッチを押してもすぐに運転しない。	●スイッチ操作をしてからしばらく後に運転を開始します。 スイッチ操作後、運転開始するまでの時間の目安は次のとおりです。 あつくスイッチ・・・約10秒 湯はりスイッチ・・・約15秒 たし湯スイッチ・・・約30秒

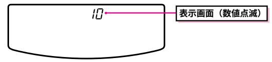
故障表示（番号）をお調べください。

●機器に不具合が生じると、リモコン表示画面の時刻表示部が下記のように2けたの数字が点滅します。

台所リモコン



浴室リモコン・増設リモコン



故障表示	内 容	処 置 方 法
10	燃焼ファン系統の不具合の警告	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして、表示が出なければ正常です。
11	バーナー点火せず	
12	バーナー途中消火	
14	過熱防止装置の作動	
15	お湯はり時、追いだき時に水量センサーOFF	
16	給湯温度制御系統の不具合	
30	温度測定装置の誤配線	
31	給湯温度測定装置の不具合	
32	給水温度測定装置の不具合	
33	ふろアダプター温度測定装置の不具合	
35	ミキシング温度測定装置の不具合	
51	ガス電磁弁系統の不具合	
54	ふろ経路バルブの不具合（ふろ側止水せず）	
59	燃焼状態の不具合	
61	燃焼ファン回転数の不具合	
65・66	水量制御装置の不具合	
70・73	電装基板の不具合	
71	電装部品の不具合	
72	炎検出系統の不具合	
74・75・76	リモコン系統の不具合	
99	燃焼ファン系統の不具合	

●処置後も故障表示をくり返すときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
●特に「10」を表示しているときは、お湯を使用することはできますが、十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 40～42ページの「故障かな？と思ったら」を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もより大阪ガスに連絡してください。なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

> 1. 品　名　ガスふろ給湯器（ニュージェットフロー）
> 2. 大阪ガス商品コード（機器前面中下に貼付の銘板に記載してあります。）
>   (N) 131-3000
>   大阪ガス株式会社
> 3. 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
> 4. ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しく）

転居される場合

ガスには都市ガス（数種類）およびＬＰガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店または、転居先のガス事業者に連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

保証、補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  この製品の修理用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の最低保有期限は、製造打ち切り後10年間です。
  但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

仕　　様

品名		ガスふろ給湯器（瞬間先止め式）					
商品コード		131-3000型	131-3001型	131-3002型	131-3003型	131-3004型	131-3005型
型式名		YV2441R		YV2441RG	YV2441RQ	YV2441RN	YV2441RM
種類	給（出）湯方式	先止め式					
	給排気方式	屋外式					
点火方式		連続スパーク、ダイレクト着火					
水圧	使用水圧	98.1～687kPa（1.0～7kgf/㎠）					
	作動水圧	2.5ℓ/分［作動水圧 9.81kPa｛0.1kgf/㎠｝］					
排気温度		260℃以下					
外形寸法		600mm×350mm×220mm					
質量（本体）		23kg					
接続	給水	20A(R3/4)					
	給湯	20A(R3/4)					
	ふろ	15A(R1/2)					
	ガス	15A(R1/2)					
	電気	C31（電線管ねじ）					
電気	使用電源	AC100V（60Hz）					
	消費電力	59W		78W		75W	78W
	凍結予防運転時	112W					
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式)・水量センサー・過熱防止装置・残火安全装置・過昇温安全装置・過圧防止装置・漏電安全装置(漏電遮断器)・凍結予防装置（水抜き栓、凍結予防ヒーター）					
付属品		木ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表 台所リモコン 浴室リモコン 壁貫通パイプ(S)	PS取付ネジセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表 台所リモコン 浴室リモコン	ボックス取付ネジセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表 取付説明書 台所リモコン 浴室リモコン	ボックス取付ネジセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表 取付説明書 台所リモコン 浴室リモコン	PS取付ネジセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表 取付説明書 排気トップ（S） 台所リモコン 浴室リモコン	ボックス取付ネジセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表 取付説明書 台所リモコン 浴室リモコン
別売部品		●ふろアダプター ●据置台 ●配管カバー●排気カバー●バキューム移動セット ●扉内設置用取付ボックス ●低温作動弁セット ●壁貫通パイプ（S）					

ガスの種類およびグループ		1時間当りのガス消費量 kW	出湯能力 ℓ/分（ガス消費量最大時）		ガス接続
			上昇温度		
		最大	25℃	40℃	
都市ガス	13A	52.3{45,000kcal/h}	24.0	15.0	15A（R1/2）
	12A	48.8{42,000kcal/h}	22.4	14.0	
LPガス		52.3{3.75kg/h}	24.0	15.0	15A（R1/2）

備　考　●出湯能力は計算値です、但し水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度により多少異なります。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。